

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	臨床治療論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	前期 不定	教室名	視聴覚室等
担 当 教 員	大石 正博 坂本 博昭 藤原 弘昌 作業・理学療法士学科教員	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
外科的治療・放射線療法・リハビリテーション療法について学ぶ。また、医療現場で取り扱われている医療機器のメカニズムを理解し、使用するための原理原則について学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験(100%) ※評価割合 外科手術療法(40%)、放射線(20%)、医療機器(20%)、リハビリ(20%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
専門分野 基礎看護学[4]臨床看護総論(医学書院)						
別巻 臨床外科看護総論(医学書院)						
別巻 臨床放射線医学(医学書院)						
別巻 リハビリテーション看護(医学書院)						
《授業外における学習方法》						
学習内容に該当する予習(教科書・プリント)をし、授業で学んだ内容をまとめる。						
《履修に当たっての留意点》						
病態や治療に関連させながら学習すること						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	外科的治療(手術)の動向をとらえ、生体侵襲について説明できる。		教科書 配布資料 視聴覚教材	事前学習 学習内容に該当する予習(教科書・プリント)をする。 事後学習 授業で学んだ内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	外科的診断・治療の概念(大石)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	外科的治療(手術)の動向をとらえ、生体侵襲について説明できる。		教科書 配布資料 視聴覚教材	事前学習 学習内容に該当する予習(教科書・プリント)をする。 事後学習 授業で学んだ内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	外科治療の基本と治療を支える分野(大石)			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	外科的治療(手術)の動向をとらえ、生体侵襲について説明できる。		教科書 配布資料 視聴覚教材	事前学習 学習内容に該当する予習(教科書・プリント)をする。 事後学習 授業で学んだ内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	外科治療の種類とそれぞれの特徴(大石)			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	外科的治療(手術)の動向をとらえ、生体侵襲について説明できる。		教科書 配布資料 視聴覚教材	事前学習 学習内容に該当する予習(教科書・プリント)をする。 事後学習 授業で学んだ内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	外科治療の実際について(大石)			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	外科的治療(手術)の動向をとらえ、生体侵襲について説明できる。		教科書 配布資料 視聴覚教材	事前学習 学習内容に該当する予習(教科書・プリント)をする。 事後学習 授業で学んだ内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	外科治療の実際について理(大石)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線治療の適応と治療の基本的原理・方法・効果・副作用について説明できる。	教科書 配布資料 視聴覚教材	事前学習 学習内容に該当する予習(教科書・プリント)をする。 事後学習 授業で学んだ内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	放射線による検査・治療の基本概念(桂川)		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線治療の適応と治療の基本的原理・方法・効果・副作用について説明できる。	教科書 配布資料 視聴覚教材	事前学習 学習内容に該当する予習(教科書・プリント)をする。 事後学習 授業で学んだ内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	放射線による検査・治療の種類と特徴(桂川)		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線治療の適応と治療の基本的原理・方法・効果・副作用について説明できる。	教科書 配布資料 視聴覚教材	事前学習 学習内容に該当する予習(教科書・プリント)をする。 事後学習 授業で学んだ内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	放射線による障害と防護について(桂川)		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療機器の使用目的や適応と実際のしくみについて説明できる。	教科書 配布資料 視聴覚教材	事前学習 学習内容に該当する予習(教科書・プリント)をする。 事後学習 授業で学んだ内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	医療機器の原理(藤原)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療機器の使用目的や適応と実際のしくみについて説明できる。	教科書 配布資料 視聴覚教材	事前学習 学習内容に該当する予習(教科書・プリント)をする。 事後学習 授業で学んだ内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	医療機器の種類と特徴(藤原)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療機器の使用目的や適応と実際のしくみについて説明できる。	教科書 配布資料 視聴覚教材	事前学習 学習内容に該当する予習(教科書・プリント)をする。 事後学習 授業で学んだ内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	医療機器の原理と実際について(藤原)		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	リハビリテーションの概念について説明できる。	教科書 配布資料 視聴覚教材	事前学習 学習内容に該当する予習(教科書・プリント)をする。 事後学習 授業で学んだ内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	医療・保健、福祉に於けるリハビリテーションの役割()		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	リハビリテーションの概念について説明できる。	教科書 配布資料 視聴覚教材	事前学習 学習内容に該当する予習(教科書・プリント)をする。 事後学習 授業で学んだ内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	国際障害分類を基本に障害者の評価とリハビリテーション介入方法()		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	リハビリテーションの概念について説明できる。	教科書 配布資料 視聴覚教材	事前学習 学習内容に該当する予習(教科書・プリント)をする。 事後学習 授業で学んだ内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	リハビリ療法の実際について()		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	リハビリテーションの概念について説明できる。	教科書 配布資料 視聴覚教材	事前学習 学習内容に該当する予習(教科書・プリント)をする。 事後学習 授業で学んだ内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	リハビリ療法の実際について()		